

「火山灰質土を含む地盤構造物の地震時挙動に関する講習会」

2016 年熊本地震の発災を受け、(一社)九州橋梁・構造工学研究会(KABSE)では、熊本地震対応特別委員会を設置し、2019 年 12 月に活動報告会を実施しました。特別委員会基礎・土構造 WG では、2016 年熊本地震による橋梁基礎、河川堤防、道路盛土の被害原因の分析を行い、その結果、被害原因を詳細に解明するためには阿蘇カルデラ内や熊本平野に堆積している火山灰質土の地震時特性を把握することの必要性を指摘しました。そこで 2020 年度に「火山灰質土を含む地盤構造物の地震時挙動に関する研究分科会(主査:村上哲(福岡大学))」を発足し、火山灰質土に着目し、繰返し強度・変形特性についてさらなる分析を行い、火山灰質土を含む地盤構造物の地震時挙動の特殊性について明らかにすることを目的に活動しました。

このたび、活動の成果に対する講習会を下記のとおり開催いたしますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

主 催：一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会

後 援：公益社団法人 土木学会西部支部

日 時：令和 7 年 6 月 30 日(月) 15:15～17:20 (開場:15:05)

場 所：九州大学西新プラザ大会議室 対面(定員:200 名)

【プログラム】

司会：研究分科会 副査 梶田幸秀(九州大学)

15:15-15:20	はじめに	村上哲(福岡大学)
15:20-15:25	火山灰質土を含む地盤に関する文献調査	坂井徹(大成建設)
15:25-16:20	火山灰質土の繰返し強度変形特性に関する考察	永瀬英生(九州工業大学)
16:20-17:15	火山灰質粘性土における地震時の 剛性低下に関する FEM による事例分析	梶尾健(基礎地盤コンサルタンツ)
17:15-17:20	閉会	梶田幸秀(九州大学)

参加費：会員:3,000 円， 非会員:4,000 円

※KABSE(1 種, 2 種, 学生)会員の他、土木学会(正会員, フェロー会員, 学生会員)会員を会員扱いとします。

(注:参加費には講習会テキスト代、分科会報告書代を含みます。報告書(電子版)は、後日参加者へ送付いたします。)

CPD 等：土木学会 継続教育(CPD)プログラム認定 申請予定

土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。他団体が運営する CPD 制度に関する内容については回答いたし兼ねます。

申込期限：令和 7 年 6 月 16 日(月)16 時

申込方法：参加を希望される方は、下記事項を記載の上、KABSE 事務局(jim@kabse.com)まで送信願います。件名は「250630 火山灰質土分科会講習会申込」でお願い致します。

【申し込み時記載内容】

- 1)講習会名：火山灰質土分科会講習会
- 2)参加者氏名
- 3)所属(勤務先)
- 4)連絡先住所
- 5)電話番号
- 6)メールアドレス
- 7)会員区分(会員の場合は上述“費用”の箇所に記載の会員種別も記してください)

記載例:KABSE 2 種会員, 土木学会正会員, 非会員

※定員(200 名)になり次第, 締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。

※申込受付後, KABSE 事務局から折り返し参加番号が記載された「申込受付書」がメールにて返信されます。メールを確認の上, メールに記載された所定の口座に期限までに参加費をお支払いください。

問い合わせ先：一般社団法人 九州橋梁・構造工学研究会 事務局

〒812-0011

福岡市博多区博多駅前 4-11-19

博多駅前パークサイドビル 2F (株)長大福岡支社内

TEL/FAX 092-292-4668

E-mail:jim@kabse.com